

特 集

開放型病床（オープン病床）について

長岡中央病院内科、長岡市医師会理事

とみ どころ たかし
富 所 隆

開放型病床は、限りある医療資源をより有効に活用し、より質の高い医療を地域の住民に対して提供することを目的とした制度で、究極の病診連携の形態といっても過言ではありません。これは、高額医療機器の共同利用は元より、病院の病床を診療所の医師に開放し、診療や入院にまつわるいろいろな意味での無駄を省き、よりスムーズで質の高い医療を提供しようとの発想で始められました。保険点数の上乗せなど政策誘導の後押しもあり、全国的にかなり広がってきています。

この制度の歴史は古く、当県では新潟市医師会が昭和61年から検討を始め、昭和62年6月に発足させたのが最初です。当初、あまり活用されておりませんでした。平成12年、済生会第2病院で始められたオープンシステムには、多くの診療所の先生方が参加し、大きな成果を上げています。

患者さんは、かかりつけ医からの紹介で、気軽にCTやMRIなどの高額医療機器を用いた検査を受けることができます。入院する場合には、顔なじみのかかりつけ医からの訪問診療を受けることで、安心して入院診療を受けることができます。更に退院した後も入院時から一貫した診療を継続して受けることができます。まさに、診療所と病院との垣根を取り払ってしまう制度が、この開放型病床とすることができます。

昨年の4月から長岡市医師会は、病診委員会や理事会で幾度も検討を重ね、漸く、平成15年4月に、長岡中央総合病院・立川総合病院と長岡市医師会との間に開放型病床の開設に関する協定書を締結いたしました。

診療所の医師は、医師会にそれぞれの病院への登録申し込みを行い、開放型病床の登録医となります。登録医は各病院の病診連携室へFAXやTELなどで連絡を行い、検査や診療、また入院の申し込みを行います。入院した場合、登録医は副主治医となり診療に参加します。

勤務医にとって、病院を開放するためには、大きな意識改革が必要です。診療所の医師にとっても、かかりつけ医としての機能の更なる充実が求められます。

情報開示（つまり情報の共有化）が叫ばれる中、この開放型病床が長岡の医療に何か新しい風を送ってくれることを願ってやみません。

是非、多数の先生方が参加して下さるようお願いいたします。先ず、始めて見て、不都合な点は修正しつつ、長岡市医師会独自の開放型病床を創り上げていきませんか。

Open bed system; common use of hospital beds and equipments with family doctors as a medical cooperation among hospitals and clinics

Internal medicine, Nagaoka Central Hospital, and Director of Nagaoka medical association

Takashi Tomidokoro

Open bed system was one of the most effective systems aimed at offering high medical care of quality for local inhabitants under limited medical resources. It was not too much to say that this was the ultimate cooperation among hospitals and clinics. It started to reduce various problems and supply medicine of a good quality with a cooperation usage of both expensive medical equipments and beds. This system has been also widely spread on the basis of insurance improvement by political supports. A reform of employed doctor's consciousness was necessary to leave a hospital open for family doctors. On the other hand, a further effort became required in family doctors. We hope a lot of doctors to participate in this system and pray this system for sending some new wind to medical care in Nagaoka while the information disclosure has been demanded.

Key Words: open bed system, medical cooperation among hospitals and clinics, local medicine